



# 学校だより



騎西特別支援学校

No. 10

令和4年1月28日

新年を迎えて1か月が経とうとしています。寒さに負けず、校内には元気な子どもたちの姿があり大変嬉しく思います。今学期は1年間を総括する大切な時期です。子どもたちは一日一日を大切に日々の生活や学習等に取り組んでいます。学校では引き続き感染予防に努めて参ります。ご家庭でもご協力頂いているところですが感染予防や体調管理等よろしくお願いたします。

## 【小学部】1月の学習から

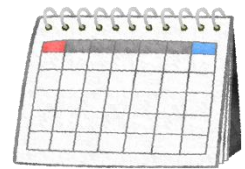
<低学年>お正月にちなんだ学習をしました。地域の神社や寺へ初詣。干支を知るきっかけにもなる書初め。凧揚げは寒い風を感じるけれど、高く上がっていく自作の凧を見上げながら走っています。廊下に貼られたアンパンマンの福笑いは子どもたちの手で泣いたり笑ったりの表情になりました。そして餅つき体験。名人「つくぞうさん」の教えを受け、力強く「よいしょ！」と杵を振りました。



<高学年>6年生はいよいよ小学部での総まとめの学校生活となりましたが、朝マラソンや社会体験学習の事前学習、書初めなど様々な学習に意欲的に取り組んでいます。書初めでは、今年の干支の「とら」や好きな物、4月からの中学部での生活を意識した「中学生」や自分の目標や将来なりたい職業など、それぞれ自分で考えた言葉を力強く書きました。2月からは卒業式の練習や卒業制作などの活動も始まります。3月には学年のマラソン記録会も予定しています。残り少ない小学部の生活ですが、健康に気をつけながら、友だちと一緒に元気に楽しく学習していきたいと考えています。

## 【中学部】作業学習での取り組み

紙工班では、自分たちで漉いた紙を利用した『カレンダー』の製作を行っています。リサイクルして加工するために煮沸した牛乳パックのラミネートを剥がしたり、乾かした芯を細かくちぎったりする原料づくりから自分たちで行います。1学期から取り組んできた紙漉きの作業にも慣れて、綺麗に仕上げられるようになってきました。新たな工程や活動内容にも積極的に取り組んでいます。



やきもの班は、粘土で皿作りを行っています。丸い型紙から始まり、慣れた人から花、熊、猫、豆...などいろいろな形の型紙で皿を作っていきます。2学期以降はみんなどんな形にしようか楽しみながら作れるようになりました。焼き物は一度素焼きをした後、釉薬をかけ本焼きを行います。その焼成に係わるいろいろな作業も自分たちで行っています。1年間を通して製品作りだけでなく、準備や片付けなどもしっかり行えるようになります。

## 【高等部】書初め

高等部では、今年も生活単元学習の一環として書初めに取り組みました。2年生の様子をご紹介します。まずは、目標や好きな言葉など、『書くことば』を考えることから始まりました。好きな言葉を書くというのは、やる気にもつながるようで、やっていくうちにどんどん表情が変わり、もっと上手に書きたい、きれいに書きたいと何枚も集中して取り組んでいました。表現することの楽しさ、面白さ、興味深さを存分に味わっていたようです。

